

第4回防災リレー講座 アンケート集計結果

子どもの安全を守る
ー性暴力・性被害の視点からー

実施日：2025年11月11日
SEEDS Asiaまとめ

登録者・参加者の概要

	事前：当日	参加方法 オンライン：会場	人数	コメント
登録者	事前申し込み	オンライン	14	事前申し込みの全員がGoogle Formで申し込み
		会場	26	
		計	40	

	事前：当日	参加方法 オンライン：会場	人数	コメント
参加者	当日参加者	会場	12	
	登録済参加者	オンライン	20	神島小中学校学校運営協議会でサテライト会場開設
		会場	17	
	参加者計		49	

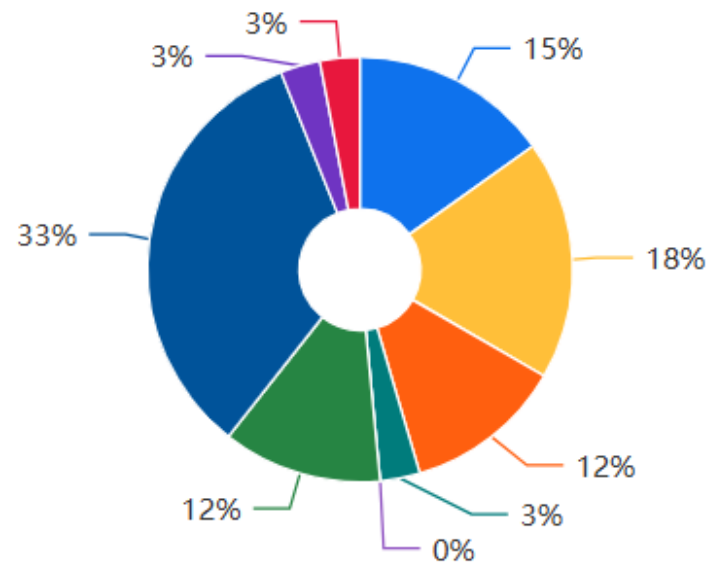
※アンケート回答者33名/参加者49名:回収率67.3%

回答方法：二次元コード（19名）+アンケート用紙（14名）

回答者の小学校区

1. ご所属の小学校区を教えてください（単一選択）

33/33 (100%) が回答しました · 0 skipped

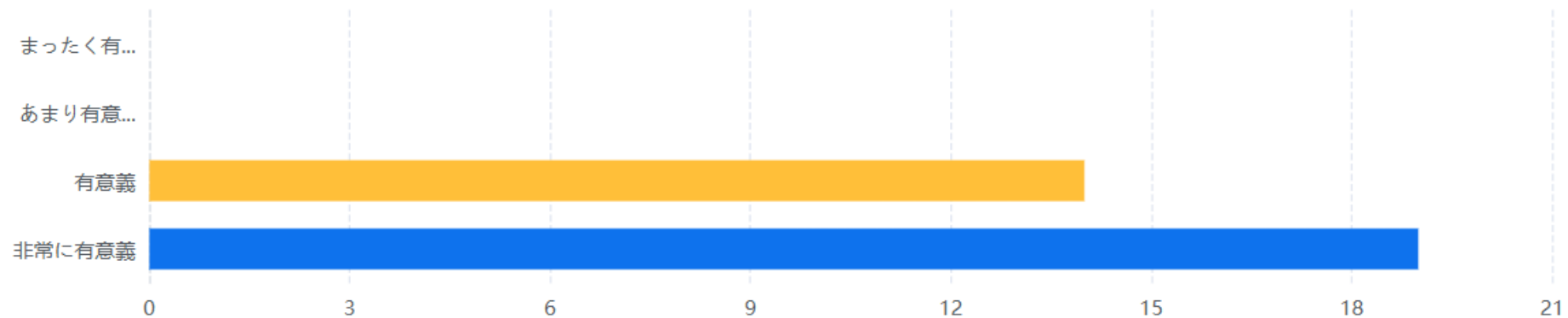


■ 鳥羽小学校 ■ 加茂小学校 ■ 安楽島小学校 ■ 弘道小学校 ■ 菅島小学校 ■ 答志小学校 ■ 神島小学校 ■ 鳥羽市内だが、小学校区はわからない ■ 鳥羽市外

2. 本日の講座は、有意義な内容だと感じましたか？（単一選択） *



33/33 (100%) が回答しました - 0 skipped



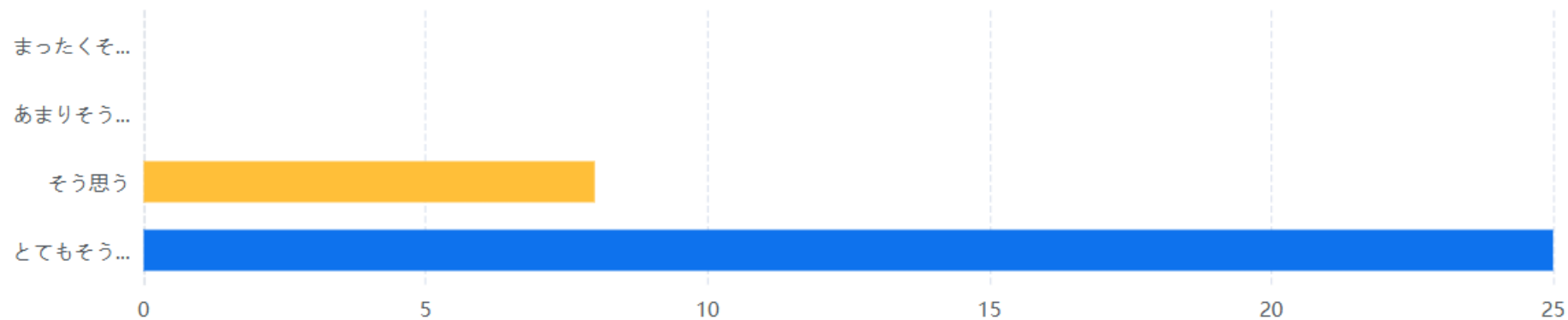
オプション	回答 𐄇
非常に有意義	19/33 (58%)
有意義	14/33 (42%)
あまり有意義ではない	0/33 (0%)
まったく有意義ではない	0/33 (0%)

3. 講座を通じて、日頃からの人権尊重、多様な主体の意思決定への参画、性暴力・性被害について心得ておくことが、災害時に起こる性暴力・性被害のリス



ク削減につながることを認識した（単一選択） *

33/33 (100%) が回答しました - 0 skipped

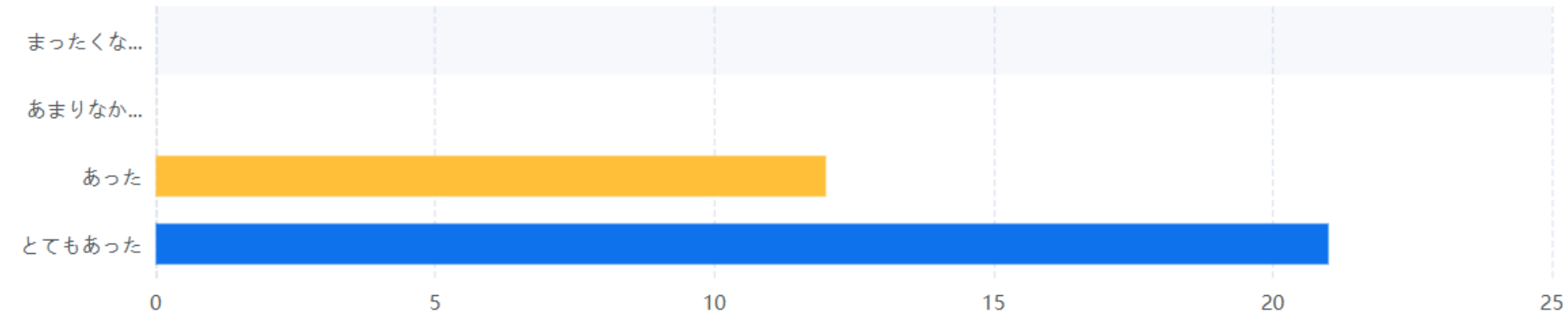


オプション	回答
とてもそう思う	25/33 (76%)
そう思う	8/33 (24%)
あまりそう思わない	0/33 (0%)
まったくそう思わない	0/33 (0%)

4. 講座を通じて、性暴力・性被害の観点から、安全・安心に関する知識が深まったり、新しい気づきや発見がありましたか？（単一選択）*



33/33 (100%) が回答しました · 0 skipped

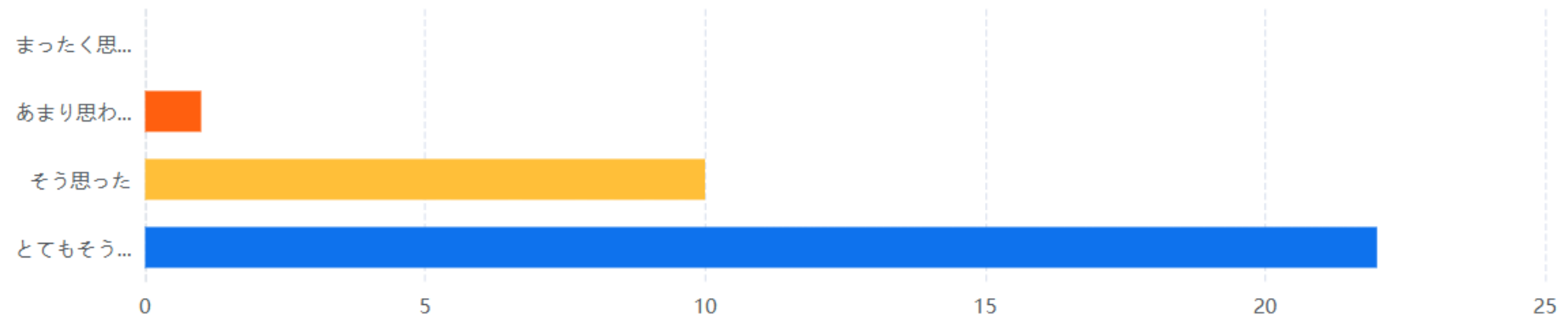


オプション	回答 𐄂
とてもあった	21/33 (64%)
あった	12/33 (36%)
あまりなかった	0/33 (0%)
まったくなかった	0/33 (0%)

5. 講座で得た内容を踏まえ、自分の生活や学校、地域でできることを実践したいと思いましたか？（単一選択）



33/33 (100%) が回答しました · 0 skipped



オプション	回答 𐄇
とてもそう思った	22/33 (67%)
そう思った	10/33 (30%)
あまり思わなかった	1/33 (3%)
まったく思わなかった	0/33 (0%)

上記の質問で、「とてもそう思った」「そう思った」方にお尋ねします。例えばどのようなことを実践したい、あるいは継続したいと思いましたか。

伝える 相談 意識 感じる 教育 大事 思う 性 子ども 学校 暴力 尊重 人権 避難 視点 生徒 守る 被害 多い 指導 自分 1

実践したいこと① 学校内の環境整備・安全対策

- 学校の教室内に死角を作らない、不審な人物を校舎に入れないなど、普段から対策できることをしなければならなかったと感じました。
- 現在は、1～2人の学級で、どうしても1対1の対応とならざるを得ない場面が多い。児童生徒との距離が近く、親しいがゆえに言動や行動が不快とならないよう、慎重に教えたいと思った。
- 日頃の教育活動の中で、意識的に自分自身のことを守るための性教育を行っていきたいと思います。また、指導上子どもと1対1の環境になることが多いので、見通しの良い、透明性の高い教室環境を整えるように心がけたいと思います。
- 学校で、性暴力を未然に防ぐために、1対1での指導を避け、複数体制での指導を行う。
またオープンな場所での指導を心がけ、透明性、疑念を持たれない指導体制を整えることが必要。
- 学校でも性暴力・性被害が多いということで、誰でも入ってきやすいように施設を開放しておくことや、防災においても今まで考えたことのない視点で、講話を聴くことができました。
- 避難所開設となったときにつかえる
- 避難した時の性被害等はあまり意識なかったが、大事な視点だと学ばせてもらいました。

実践したいこと②教職員の意識向上・校内共有

- 職員への講演内容の共有
- 学校として、教員としての視点でのお話があり、人権尊重を基盤とすることやみんなが平等であること、また子どものサインを見逃さないなどという内容でした。日常的に大事にしていることはこういった面でも波及していくことを感じ日々の取組の積み上げの大切さを感じました。
- しっかりと正しい判断をし、子どもたちを守る立場でありたい
- まずは学校でできることとして、今できていることもありましたが、まだまだな部分もありました。学校へ持ち帰り、防災担当として周知し、学校全体で意識を高めたいと思います。
- 人権尊重を基盤とする視点を大切にして活動を進めていきたい。
- 学校での性暴力の未然防止のために、教員集団のチームワークをしっかりと継続したいと思います。また、日頃から相談できる環境づくりも心がけていますが、なお一層相談のハードルを下げられるようにしたいと思います。
- 人権尊重をベースにした教育活動は普段から意識していたことですが、性暴力に関してはまだまだ突っ込んだ話をできていないと感じました。他にも自分が「できている」と思うことなく、研修探求し、広く深く子どもたちに伝え、対話していくことを大切にしたいと思います。

実践したいこと③災害時にも使える情報媒体の確認・備えの強化

- 11月1日に防災避難訓練があり、その際に備品倉庫の棚卸しを行います。今回のお話を伺って、ラジオとその駆動用の電池の棚卸しをしっかりとしました。
- 災害時に、携帯よりTVや新聞の情報収集に努めること、繰り返し訓練すること、誰が呼びかけるかが大事であること。
- 災害時に利用できるものについて、車やスマホを想像していましたが、そうではないこともあると考えるようになったからラジオを準備したいと思いました。
- 携帯端末への依存をなくすことをはっきりと子どもに伝えることができるのは、とても意味のあることです。

実践したいこと④子どもへの指導・性教育、保護者の視点を含む

- 児童生徒の安全を守るために授業参観の機会を増やしたり、困った時の相談できる体制を整えたりしなければいけないと思いました。
- お話にあった、おかしいことに気付く力、いやなことを「いや」という力、・困ったことがあれば、誰にでもいいから相談できる人を考えておく、ということを学校として取り組みたい
- 性加害、性被害の認識について生徒が学ぶ機会を持ちたい。「あなたが子どもならどうしますか」を使いたい。
- 人権教育や性教育の充実をさせることで、自分や相手を大切にすること、守ること、そのための方法を具体的に子どもたちや大人たちと考えていきたいと思います。
- あいさつが大事だということ、自分が子どもにとってのモデルであることを自覚して行動すること
- 性教育ウィークで、性暴力について子どもたちにわかりやすく伝えたいと思った。
- 子どもたちにも家庭内で改めて話していかないなと思った。子ども（息子・娘）に性被害の話（自分を大切にする、もし嫌な体験をしたときの話）をする。

実践したいこと④地域社会全体で

- 町内会、公民館の事をさせて頂いていますので、地域でできることを進めていきたいと思いました。あらゆる立場の方が、気持ちよく過ごすためには、一部の役職のある人たちだけで決めていくのではなく、あらゆる人を交えて、学校づくり、まちづくりを進めていく必要があることを学びました。
- 性被害、性暴力についてだけではなく、すべての人の人権を尊重するということが、大切なのだと思いました。子どもたちにも、自分も大事、友達も大事、周りの人もみんな大事と常に伝え続けていきたいと思いました。
- 常に人権が優先だと言うことで分かりやすかった。
- 避難所運営の際のシミュレーションを、行いたいと思いました
- どう実践したらいいのかよくわからない。シーズアジアの人の力は貸してもらいたい。

印象に残ったこと

起こる 自分 人権 運営 部分 子ども 大事 思う 多い
必要 女性 避難 性 被害 暴力 普段
加害 いく 時 感じる 学校 大切 話 まだまだ
たくさん

印象に残ったこと①：災害・避難所と性被害（女性視点／ジェンダー）の重要性

- 避難所運営や設置について、問題点と挙げられていた女性目線の運営，平時からジェンダーギャップなどの部分は，これからしっかり考えていかなければならないと感じました。
- 避難所に女性視点が大事であることなど、性被害を防止するための視点が必要であること
- 災害時に起こり得る性被害についてお話を聞かせていただくまで、そのようなことは起こらないだろうという気持ちがあり、想像していませんでした。自分事にすると言ってもまだまだ気づかないことだらけですので、もっとアンテナを高くしていきたいと思います。
- 避難所運営のほとんどが男性ということ
- 普段も、特に災害時にも、どうやってわが子を守れるか、それを組織で守るには、平常時からの女性・母親の参画が大事
- 性暴力が、避難所で潜在的に起こっている。という認識を持つ。と言う重要性
- もちろん、現在でも女性や要配慮者を大切にした避難所の運営を心がけていただけていますが、運営本部に女性が入ることで、女性目線の意見もさらに取り入れた運営ができると思いました。
- 避難所運営に女性の参加 男女で話し合って避難所を運営していく

印象に残ったこと②学校における性被害・加害の実態に関する気付き

- 学校の中での性的被害が多いことや見返りを求めて犯行が行われること
- 学校内での性被害が一番多いとのこと
- 子どもが過ごす時間の長さを考えると、子どもが性被害に遭う場所として学校が多いのは予想がつきますが、事実としてデータを見ると少しショックでした。子どもが被害者にも加害者にもならないように、教員としてどのように関わるべきか、言動等を改めて見つめ直す必要があると感じました。
- 学校でできることがたくさんある。生徒の変化に気付けるよう、普段の関わりが大切になってくる。
- 性被害に関して普段から子どもたちへ伝えておくことや、避難所における被害・その対策について

印象に残ったこと③性暴力の構造・種類（対価型など）への理解

- 対価型の性暴力がとても印象的でした。性暴力の構造について学びました。ありがとうございました。
- 対価感情からの加害の話やPSEAH研修など、まだまだ知らないことがたくさんでした。
- 学校の中での性的被害が多いことや見返りを求めて犯行が行われること

印象に残ったこと④人権尊重の重要性・価値観の気付き

- 子どもの人権の大切さを強く感じ、皆様が気持ちよく生活できる様にとっています。
- 人権尊重の精神は、大切だと改めて感じた。
- 性暴力という犯罪や人権侵害を減らす、無くす取り組みが必要だと思った
- 人権が基盤

その他（場所・時間・運営など）

①希望する講座や知りたいこと

- もう少し具体的な話があるとよかったなと。55分しか時間がなく、パネルの部分は不要だともう、もう少し話がききたかった

講師の先生、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました！